

## 別記様式第1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書		
令和 ○ 年 ○月○○日		
井原地区消防組合消防本部 消 防 長 殿		
届 出 者		
住 所 井原市○○町○○○番地		
喫茶○○○○		
氏 名 店主 井原太郎		
電話番号 (0866) 62-○○○○		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。		
記		
防 火 対 象 物	所 在 地	井原市○○町○○○番地
	名 称	喫茶○○○○
	用 途	飲食店
	規 模	地上 ○ 階 地下 階 延べ面積 ○○○ m <sup>2</sup>
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	消火器	
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第 1

(その 1)

消 火 器 点 検 票											
名 称	喫茶〇〇〇〇						防 火 管 理 者	(選任されていれば記入)			
所 在	井原市〇〇町〇〇番地						立 会 者	井 原 太 郎			
点検種別	機 器 点 検		点検年月日		R 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日 ~ R 年 月 日						
点 検 者	氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名		TEL				
	井 原 太 郎				住所		記載不要				
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容		
			消 火 器 の 種 別								
			A	B	C	D	E	F			
機 器 点 検											
設 置 状 況	設 置 場 所	①							①	通路障害	設置位置変更
	設 置 間 隔	○							○		
耐 震 措 置	適 応 性	○							○	不良の内容を記入	
	表 示 ・ 標 識	○							○		不良に対する措置内容を記入
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○							○		
	安 全 栓 の 封	○							○		
	安 全 栓	○							○		
	使 用 済 みの 表 示 装 置	○							○		
	押 し 金 具 ・ レ バ ー 等	○							○		
	キ ャ ッ プ	○							○		
	ホ ー ス	○							○		
	ノ ズ ル ・ ホ ー ン ・ ノ ズ ル 栓	○							○		
	指 示 圧 力 計	○							○		加圧式消火器の場合、記載不要
	圧 力 調 整 器										
安 全 弁											
保 持 装 置											
車 輪 (車 載 式)											
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)											

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その2)

消火器の内部等機能	本・体内容器等	本体容器																			
		内筒等																			
		液面表示																			
	消火剤	性状																			
		消火薬剤量																			
	加圧用ガス容器																				
	カッター・押し金具																				
	ホース																				
	開閉式ノズル・切替式ノズル																				
	指示圧力計																				
	使用済みの表示装置																				
	圧力調整器																				
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)																				
	粉上り防止用封板																				
	パッキン																				
	サイホン管・ガス導入管																				
	ろ過網																				
	放射能力																				
消火器の耐圧性能																					
簡易用消具	外形																				
	水量等																				
備考	<p style="color: red; font-weight: bold;">※設置している消火器の情報を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇式 (蓄圧式又は加圧式)</li> <li>・製造年 (〇〇〇〇年製)</li> </ul>																				
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名													
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数																
粉末 (加圧式)	1	1	1																		
粉末 (蓄圧式)	1	1	1																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。